



千葉大学
分子キラリティー研究センター

Molecular Chirality Research Center
Chiba University

分子シグナル研究部門
「生理機能と分子標的創薬」研究グループ 勉強会

開催日時： 平成29年 1月23日（月） 18:15～

開催場所： 医学部本館3階 薬理学教室 図書室

ショートレクチャー1

「Catastrophic progression を再現するマウス膵管癌モデルの作製とその解析」

千葉大学大学院医学研究院 腫瘍病理学 教授 池原 譲

ショートレクチャー2

「農学から見た GPCR：メラトニン受容体とドーパミン受容体」

宇都宮大学農学部 応用生命化学科 教授 飯郷 雅之

本研究グループでは主にキラル認識の生理機能変化の分子機序解明から疾患・病態との関連性を明らかにする中で、膜タンパク質を分子標的とするキラル化合物創生による創薬を目指しております。今回も15分程度のショートレクチャーに続き15分前後の討論をする中で、「分子キラリティー」に基づく生理機能の差異と分子標的創薬をテーマとする学部横断型の共同研究の立ち上げにつなげることを目指します。

ご関心をお持ちの方々のご参加を心よりお待ちしております。

分子シグナル研究部門 リーダー

理学研究科 村田武士

生理機能と分子標的創薬 研究グループ

医学研究院 安西尚彦

医学研究院 橋本謙二

医学研究院 降幡知巳（内線 5162）

キラル分子化学研究部門 研究グループ

薬学研究院 根本哲宏